5月～6月　インターハイ予選

世田総初のベスト 56 シード獲得！

一回戦（5月 12 日）　世田谷総合　５９－４６　都日本橋

二回戦（5月 19 日）　世田谷総合　８１－３７　都成瀬

三回戦（5月 26 日）　世田谷総合　６２－５８　都調布南　ベスト 56 シード撃破！

四回戦（6月2日）　世田谷総合　５３－７６　都板橋　惜しくもベスト 32 ならず

【大会レポート】

一回戦　キャプテンの３Ｐが２本立て続けに決まり、最高の立ち上がりとなりました。しかし、相手のエースも着実に得点を重ね、競った展開となりました。ファウルが溜まり、難しい状況の中、粘り強く戦い、勝ち切ることができました。

二回戦　試合の入りにアンスポーツマンライクファウルをしてしまい、悪い入り方となってしまいました。徐々に持ち直し、自分たちのプレーができるようになってからは、危なげなく試合を進めることができました。入部したての１年生が得点を決めるなど、チームで戦うことができました。

三回戦　　この試合も試合の入りが悪く点差をつけられる展開となってしまいましたが、１Ｑ終わりに何とか追いつき、２Ｑで逆転して前半を終えることができました。

３Ｑは流れに乗ってリードを広げたものの、４Ｑは相手の勢いが勝り、一時逆転を許す展開となりました。残り 11 秒で同点。この緊迫した試合をチームディフェンスで乗り切り、最後はリバウンドを制して一歩抜け出しました。

この試合に勝利したことで、世田谷総合史上初のベスト 56 シードをつかむことができました。

四回戦　　試合の入りからさすが強豪校といえる得点ラッシュで、格の違いを見せつけられました。徐々に流れをつかんで追い上げたものの、前半終わりで 12 点差。後半勝負と意気込んで臨みましたが、終わってみれば 23 点差となり、ベスト 32 の壁の高さを痛感しました。

引退した３年生８人

最終戦を終えて

……

３年生最後の大会であるインターハイ予選。チームで立てた今大会の目標は、３回戦に勝って世田総初の「ベスト 56 に入る」こと。有言実行。今年の３年生（15 期生）には本当に驚かされます。

３年生８人に共通していることは、「たくさん泣いた」ことではないかと思います。プレーが上手くいかないこと、気持ちが伝わらないこと、悔しい負け方をしたこと、顧問と揉めたこと笑。でもそれを乗り越えて、最後に「勝って泣けた」ことがこれからの人生の糧になると信じています。

この大会で３年生は引退となりました。世田総初の結果をたくさん残してくれました。夏季大会ブロック２位、U18 リーグブロック１位も世田総初の結果であり、その全てが「有言実行」だったのです。

このような歴史を作ってこられたのも、毎試合ホームコートのような熱い声援を背に戦うことができたからだと思います。今まで応援してくださった保護者の皆様、卒業生のみんな、学校関係者の方々に感謝申し上げます。

２年前、同じタイミングで世田総に赴任し、共にチームを作ってきた（と思っている）ので、君たちの活躍はとても嬉しいし、私の誇りです。これからも、OG として世田総女バス発展のために力を貸してください。目標達成おめでとう！そしてお疲れさま。

（顧問：寺﨑）